



2022年9月21日

各位

EPSホールディングス株式会社

EPS創健医薬発展株式会社設立のお知らせ

EPSホールディングス株式会社（東京都新宿区、代表取締役 巖 浩）の傘下であり、創健事業を行うEPS創健科技集团有限公司（香港特別行政区、董事長兼CEO 大社 聡）は、2021年10月8日設立致しましたEPS創薬株式会社の一部機能を分離、独立させ、日本、中国およびアジアを中心として創薬支援事業を行う事業会社として、EPS創健医薬発展株式会社を設立致しましたので、お知らせ致します。

1. 設立の背景と目的

昨今、日本およびアジア・中国での創薬環境は大きく変化しつつあります。これまでの医薬品開発は、大手製薬企業が業界を牽引するかたちで長い年月、リソースおよび資金を投入して研究開発を行ってきましたが、最近はその多くがバイオベンチャーやアカデミアの研究開発によるもので、医薬品の研究開発における役割に変化が見られます。

日本でもアカデミア発の医薬品シーズや、それを開発するバイオベンチャーの起業数が増加傾向にあります。一方、医薬品の開発に多くのノウハウ、人材、一定規模の資金を要することは従来と変わっておらず、バイオベンチャーやアカデミアが研究開発を進めるうえで、大きな障壁となっている現状があります。

中国では、医薬品・バイオ産業育成が国家戦略の一つとなっており、多くの資金と人材が投入され、急激な発展を見せています。

そのような環境の中、日本および中国で研究開発を行うバイオベンチャー並びにアカデミアによる医薬品等の開発を支援する目的で、EPS創健医薬発展株式会社を設立致しました。

2. 事業内容

IRO^{※1}として医薬品等の開発におけるコンサルティングを含めたソリューションをOne Stopで提供する下記事業を行います。

1) 日中CRO^{※2}事業

- ・創健医薬発展（上海）有限公司と連携し、日本の顧客（製薬または医療機器開発、健康食品化粧品企業等）に向けて、中国での臨床試験関連サービス（臨床試験支援サービスおよび薬事申請支援サービス）を提供いたします。

2) ライセンシング・出資支援事業／日中医学交流事業



- ・ライセンス事業（医薬品等の導出・導入における仲介事業）
- ・出資および開発資金調達支援事業
- ・日中医学交流事業

3) 日本国内 I R O^{*2}事業

- ・日本国内における創薬ベンチャー企業やアカデミアに対し、非臨床試験、臨床試験、承認申請、製造・販売を含む企画・開発・上市戦略等を支援いたします。
- ・中国およびアジアで医薬品、医療機器、再生医療等製品および健康食品等の研究開発を行う企業に対し、日本市場参入に伴う非臨床試験、臨床試験、承認申請、製造・販売を含む企画・開発・上市戦略等を支援いたします。
- ・バイオベンチャーに不足している管理部門の人材出向・コンサルティングサービスを提供いたします。

3. 会社概要

名 称	EPS 創健医薬発展株式会社 EPS Medical Consultancy (Japan) Co., Ltd.
設立日	2022年6月23日
所在地	東京都新宿区筑土八幡町2番1号
資本金	50百万円
親会社	EPSホールディングス株式会社の傘下であるEPS創健科技集团有限公司（香港）
代表者	代表取締役 黒沼 宏輔

【EPS創健科技集团有限公司】

アパレル企業へのサプライチェーンマネジメントのソリューション提供企業として1999年に創業致しました。2021年より日本のCRO^{*2}のパイオニアであるEPSグループの一員となり、日中をつなぐヘルスケア専門商社として「人の健やかな生活の創造」をコンセプトとした事業（創健事業）を展開しています。

*1：IRO（Innovative Research Organization）（専門業務のみならず、開発コンサルティングを含めたOne Stopのソリューションを提供する機関）

*2：CRO（Contract Research Organization（医薬品開発業務受託機関）

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

EPSホールディングス株式会社 広報室

E-mail:pr@eps.co.jp